シアトル別院時報

４５巻 11 月号

2026 年度　BCA 教化標語

すべての　つながりに　気づく



今月のご法話

シアトル別院１２５周年

輪番　楠　活也

２０２６年１１月８日にシアトル別院の１２５周年記念法要が永代経法要並びに寺基修復完成記念法要と併せて勤められます。この特別な法要を皆さんと一緒にお祝いできることをありがたく思います。こと特別な節目の年を迎えるにあたって、シアトル別院の歩みを学んでみました。

1901 年にシアトルのお寺が産声を上げてから、これまで 125 年の間、50 名の開教使がお寺を支えてきました。そのうち 10 名は、輪番として布教活動に励んできました。下に歴代のシアトル別院の開教使、並びに輪番のお名前を掲載させていただきました。（27 名の歴代の理事長のお名前は、次号に掲載させていただきます。）
他にも、輪番代理やミニスターズアシスタントとして、シアトル別院の寺院活動を支えてくださった方々もおられます。

1901 年当時は、2 階建ての家を借りての寺院活動でしたが、その後、メンバーの数も増え、寺院活動も盛んになり、1908 年には、寺基が建立され、1941 年に現在の場所に寺基が移転されました。第二次世界大戦後、シアトル別院が再び寺院活動を再開します。シアトル別院が別院に昇格した 1954 年の記録を見ると、メンバー数 400 名、ダルマスクール 300 名、婦人会 420 名だったようです。その 10 年後の 1964 年は、メンバー数 800 名、ダルマスクール 500 名、婦人会 500 名、スカウト 130 名、キャンプファイヤー50 名と、この数字だけを見ても寺院活動が活発に行われていたことがわかります。近年のメンバー数は、2009 年が 543 名、私がシアトル別院に赴任した 2017 年が 412 名、現在が約 250 名と減少傾向にあるのがわかります。

この数字からわかるのは、世の中や人々の生活スタイルの変化に伴い、お寺の在り方も変わっていっているということでしょう。メンバー数の減少を、必ずしもネガティブにとらえる必要はありません。諸行は無常ですから、これは、

11 月のカレンダー
日曜法要ユーチューブ同時配信あります

1 日（日）10 時　**日曜法要・大掃除**
3 日（火）9 時半　日本語法座　ズーム
5 日（木）１時半　日系マナー法要
7 日（土）1 時　別院アーカイブ
　　ウォークショップ
　　2 時半　帰依式
8 日（日）10 時　**別院創立 125 周年、**
　　永代経・無縁法要・お稚児行列
　　ご法話　マービン原田総長
　　11 時半　グループ写真
　　1 時　バンクエット
10 日（火）9 時半　日本語法座　zoom
11 日（水）ベテランズデー　事務所休み
15 日（日）10 時　**日曜法要**
　　10 時 50 分　日本語法要
17 日（火）9 時半　日本語法座　zoom
19 日（木）１時半　日系マナー法要
22 日（日）10 時　**秋の音楽法要**
　　10 時 50 分　日本語法要
25 日（水）11 時　メリル・ガーデン法要
26 日（木）感謝祭　事務所休み
27 日（土）事務所休み
29 日（日）10 時　**日曜法要**
　　10 時 50 分　日本語法要

月曜日　　楠輪番　休み
水曜日＆土曜日　　事務所休み

お寺が今の社会、今のメンバーさんの期待と要望に応えられるように変わっていくチャンスです。

現在行われている寺院活動に加え、私が今、考えるこれからの取り組みです。乳幼児クラス・プログラムの活性化、地元で仏教を教える先生方と連携しセミナーを開催、Sr. YBA の復活、Eco Sangha 活動の推進です。大規模なものでなくてもいいので、小さな活動をより多く実行できればと考えています。皆さんのご意見もお聞かせください。シアトル別院は、再び開かれました。このお寺がより多くの方の仏縁の場となるように、ともに様々な活動を企画、実行していきましょう。合掌

Seattle Betsuin Successive Kaikyoshi Ministers

1. Rev. Shodo Hatano (1901-1902)
2. Rev. Gendo Nakai (1902-1907)
3. Rev. Ehan Fujiyeda (1907-1909)
4. Rev. Hoshin Fujii (1908-1922)
5. Rev. Gozen Morita (1912)
6. Rev. Danru Mototani (1914-1918)
7. Rev. Taiyu Mitsunaga (1918-1919)
8. Rev. Shigen Minami (1918)
9. Rev. Doko Minamoto (1919-1921)
10. Rev. Yuhaku Shimizu (1920-1925)
11. Rev. Kosho Ogura (1924-1926)
12. Rev. Gijin Taga (1926)
13. Rev. Shoi Yamada (1926)
14. Rev. Chosui Ike (1926-1930)
15. Rev. Gyohan Mizukami (1927-1929)
16. Rev. Yushin Nagaoka (1929)
17. Rev. Kodo Saiki (1929-1932)
18. Rev. Zenryu Aoki (1930-1936)
19. Rev. Tatsuya Ichikawa (1936-1954)*
20. Rev. Chiko Kai (1937-1938)
21. Rev. Eiryu Terao (1940-1944)
22. Rev. Gikan Nishinaga (1945-1946)
23. Rev. Shoko Masunaga (1949-1960)
24. Rev. Seiji Kobara (1950-1954)
25. Rev. Koyo Okuda (1954-1963)
26. Rev. Tetsuo Unno (1961-1962)
27. Rev. Kazuo Nakagami (1962-1966)
28. Rev. Kakuyei Tada (1963-1968)
29. Rev. Keiko Horii (1967-1968)
30. Rev. Koken Sakai (1968-1970)
31. Rev. Shuei Iwai (1968-1972)
32. Rev. Chijun Yakumo (1970-1977)
33. Rev. Seiko Okahashi (1972-1974)
34. Rev. Akio Miyaji (1974-1979)
35. Rev. Dennis Yoshikawa (1977-1980)
36. Rev. Doei Fujii (1979-1984)*
37. Rev. Dennis J. Shinseki (1981-1985)
38. Rev. Shigeru Terakawa (1985)
39. Rev. Toshikzazu Nakagaki (1985-19890
40. Rev. Don Castro (1986-2010)*
41. Rev. Dean Koyama (1989-1996)
42. Rev. John Iwohara (1998-2001)
43. Rev. Sala Sekiya (2015-2017)

Seattle Betsuin Successive Rimban

1. Rev. Tatsuya Ichikawa (1954-1960)*
2. Rev. Shozen Naito (1960-1961)
3. Rev. Kenryo Kumata (1961-1970)
4. Rev. Shojo Oi (1970-1978)
5. Rev. Sadamori Ouchi (1978-1995)
6. Rev. Yoshiaki Takemura (1995-1999)
7. Rev. Doei Fujii (2003-2005)*
8. Rev. Hoshu Matsubayashi (2006-2010)
9. Rev. Don Castro (2010-2016)*
   Interim Rimban: Rev. Kojo Kakihara (2017)
10. Rev. Katsuya Kusunoki (2017-Present)

日本語のメール・アドレス。 seattlebetsuin.nihongo@gmail.com

- シアトル別院の修復工事が終わりに近づいております。結婚式、お葬式、法事などのご相談は事務所までご連絡ください。また事務所にご用の方は電話かメールで予約をおとりください。
- 祥月法要のお名前とご寄付のお名前が毎月英語面に掲載されます。https://seattlebetsuin.org/newsletter

１２月のカレンダー

13 日　成道会法要
31 日　除夜会法要



会長の挨拶　　タイラー森口　　シアトル別院理事会長

東京よりお便りしています。先日東京の築地本願寺の朝の法要に参加しました。（朝の 7 時の法要はアメリカでは受け入れられないと思います。）本堂もお内陣も私たちのよりずっと大きいのですが、とても心がやすらぎ、馴染み深いものでした、お香のかおり、かんしょうの音、阿弥陀様のお姿。和讃をあげることは出来ませんでしたが最後に回向に参加しました。

築地本願寺の歴史について読んでいました、お寺は 17 世紀に建てられましたが、現在の建物は私たちのお寺とあまり離れていません、1923 年の関東大震災からの焼失後 1934 年に建て直されました。

今年 125 周年をお祝いするにあたり、親鸞聖人と 800 年前の歴史を考える時、先亡者の方との相互のつながりを強める縁起の考えがさらに強くなります。

私の願いは浄土真宗仏教が次の 125 年続き私の４代先の孫たち（玄孫）が浄土真宗仏教のみ教えを頂くことですが、それには広域のサンガのサポートが要ります。シアトル別院が力強く次の世代に引き継がれるように時間や、尽力、経済的支援など皆様のシアトル別院へのご支援に深く感謝いたします。

南無阿弥陀仏

ダーマスクール　　イベット寺田、クレア村田

ダーマスクール（DS）では子供の法要を復活します、ミドルスクールとハイスクールの生徒が法要の進行役となります、法要はメモリアルホールのチャペルです。いいニュースがもう一つ、ジョシュ・マッキニー、前 DS 生徒、が小学校のクラスを受け持つことになりました。クラスルームに新しい家具が入りました、とても素敵です。10 月 25 日のハロウィーンが楽しみです。合掌、

別院維持会会費　　ジョーン、ステフ

別院維持会費はお寺の維持、運営の経費になります。
2026 年度の会費を納められた方がたに感謝します。

Steven Aisaka, Clara Beard, Katherine Brownlee, Harrison Chinn, Marianne Harada Wick, Paul Harada & Michelle Nishina, Ann Hasegawa, Kathy Hasegawa, Patty Hiroo-Mastrude, Mark & Haru Hirota, Alyssa Kameshige, Art & Lori Kozai, Janet Kubota, Steven Kubota, David Lee & Dianne Kosai-Lee, Howard Luke & Marie Kosai-Luke, Janay Luke, Andrea Mano, Bryce Matsuda, Matt & Rosalie May, Brian McKinney & Susie Taketa, Josh McKinney, Yukio & Karen Morikubo, Philip Robbins & Penne Lee, Robert Seko, Esther Sugai, Terry & Gail Suzaka, Margaret Teramoto, Paul & Mabel Tomita, Kiana Tsang, Robert Umeda, Kevin & Kari Ann Yokoyama, Trevor Yokoyama, Mark Yuasa,

新入会員を歓迎します：Marianne Harada Wick、Alyssa Kameshige

婦人会便り　　アイリーン田辺

別院婦人会の活動基本方針　（ミッション・ステートメント）
浄土真宗に基づく仏教徒としての認識を高め、会員の親交を促進すること:シアトル別院を支え、支援し、地域社会に貢献する：



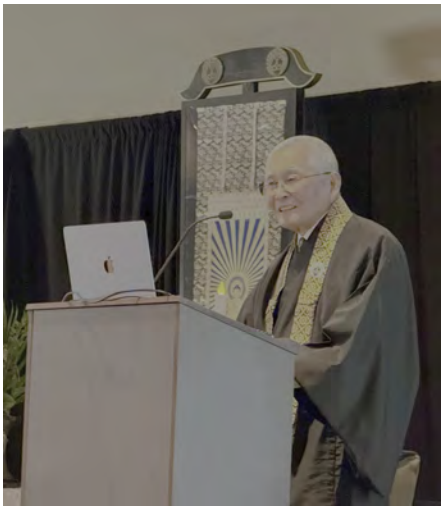
第48回米国仏教団婦人会連盟大会　サン・ディエゴ　2026年10月2-4日

スージーYより
シアトル別院より15名の会員が参加

ツアーとコンフェレンス
　１、サンディエゴ・トローリーツアー
　２、別院で集めたメガネの寄付が９０以上ありました。
　３、スージーとティーナが代表者会議に出席
　４、ウォークショップに参加
　５、ケミーが閉会式での音楽を担当



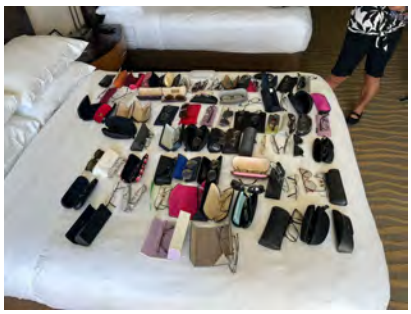
写真は赤星先生、ゲストスピーカーの一人で素晴らしいトークでした。
トローリーでオールドタウンへ、オールドタウンでの夕食
シアトルから寄付のめがね
ホップオン・オフのトローリーツアー、有名なデル・コロナド・ホテル
多くのグディーの参加者へのバッグ
総長ご夫妻との写真
ハワイ別院からの基調講演者　長谷部輪番
古本先生のウォークショップ、お念珠を作りました
チキンのマスコットと写真・ボルボア・パークを散策
閉会式での音楽担当


















To Remember As We
Build For Tomorrow
過去を想い　明日を拓く


SHOW AND TELL
WORKSHOP
Living the Dharma
through Symbols
Rev. Ryuta Furumoto
2026 FBWA Conference
Saturday, October 3



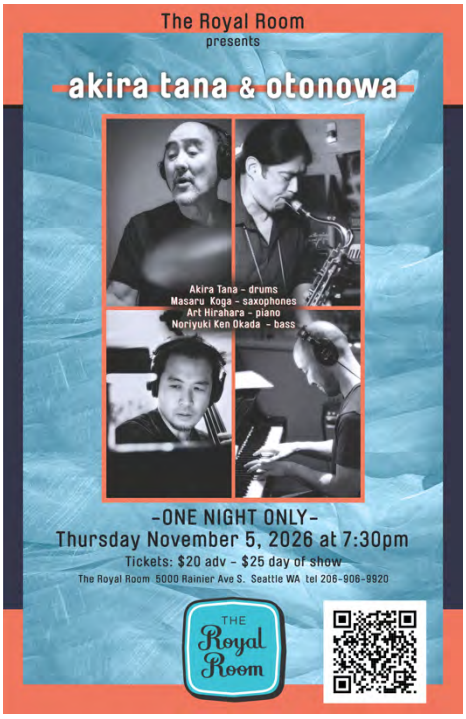



PADRES

ミュージックノート　　ケミ中林

11 月になりました！今月は色々な音楽を聞く機会が地域であります。

The Royal Room でアキラ・タナとオトノワ・バンドが 11 月 5 日木曜日にコンサートとがあります。11 月 7 日にはウォークショップもジャズナイトスクールであります。興味あるかたはぜひティケットをお求めください。
https://jazznightschool.org/products/make-music-make-change-with-akira-tana-and-otonowa-saturday-november-7th-2026-4-00-5-00pm



パンデミックのあと 2024 年にこのバンドが東北地方にゆき BCA 音楽コミティーのためにビデオを作ったことを思い返します。
https://www.youtube.com/watch?v=RXxW-8YnnPo .

このバンドをシアトルに迎えライブのパフォーマンスを聞けるのはエキサイトします。またマルタイ・楽器演奏者のマサル・コガが篳篥（ひちりき）をシアトル雅楽グループと別院 125 周年記念、無縁法要、再奉納法要で演奏します。

また、ポール森のバンド、モクシー、が金曜日の夜 11 月 6 日に演奏します。
https://theroyalroomseattle.com/event/moxie-4/

秋の音楽法要は 11 月 22 日です。新しいガーサ「The Dharma is Here」歌詞は別院のハイスクールクラスが表彰された曲です。シアトルウクレレバンドもガーサを演奏します。

他にも BCA の音楽ウェブサイトに多くの新しい曲があります。サンディエゴであった婦人会大会でパロアルトが音楽のウォークショップを開きました。詳細は英語面にて



別院アーカイブより

別院創立 125 周年を記念してシアトル別院歴史ウォークショップ「共に過ごした日々：お寺の歴史と私たちの暮らしをレコーディング」11 月 7 日、1–2 時土曜日シアトル別院にて。

テーマ：ウォークショップでは「シアトル別院の 125 年の歴史の中で一番記憶に残る出来事とは何であったか、またそのイベントをいかに記録し、維持するかを学びます。

覚えておいてほしいこと：ウォークショップの後、シアトル別院の今日を形成した
人、イベント、経験などを記録してください。（125 周年記念のタイムカプセルに入れます）

申し込みましょう：ウォークショップはフリーです、詳細はフライアーを見てください。メールは　archives@seattlebetsuin.org.　ウォークショップでお会いしましょう。